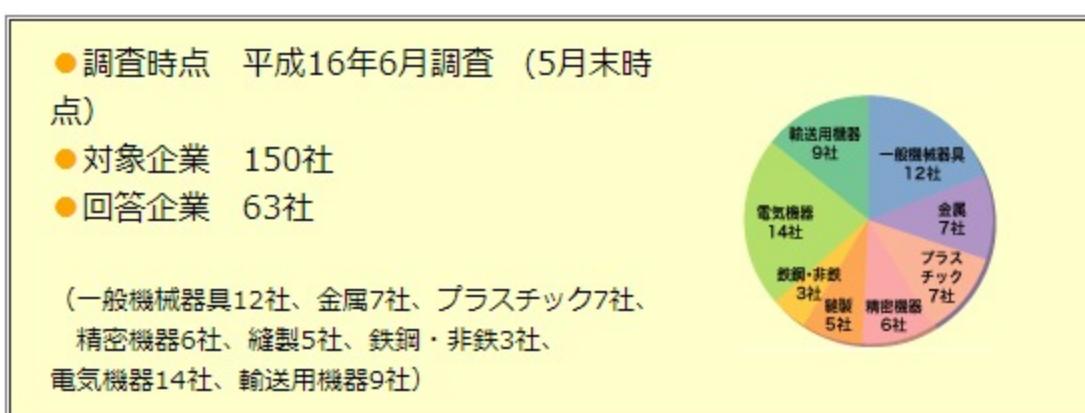


発注動向

2004.5



生産高の前年同月比は増加しているが、3ヶ月前比では増加の割合は低くなっている。また、3ヶ月先見通しについては若干明るい傾向が見られるものの、外注見通しについては横ばいとなっており、自社内生産に重点を置く傾向が窺える結果となっている。

●生産高

3ヶ月前比では、「一般機械器具」・「プラスチック」で増加がみられるものの、他の業種においてはほぼ横ばい、または減少となっている。なお、前年同月比では「縫製」以外の業種は増加となっている。

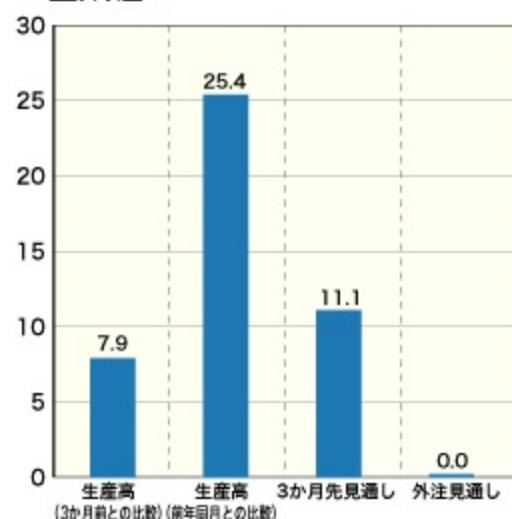
●3ヶ月先見通し

生産高の増加傾向が続いている「一般機械器具」が唯一減少となっているが、他の業種については増加もしくは横ばい状態となっている。特に前回調査結果（3月末）では横ばいであった「精密機器」において、増加の見通しが大きくなっている。

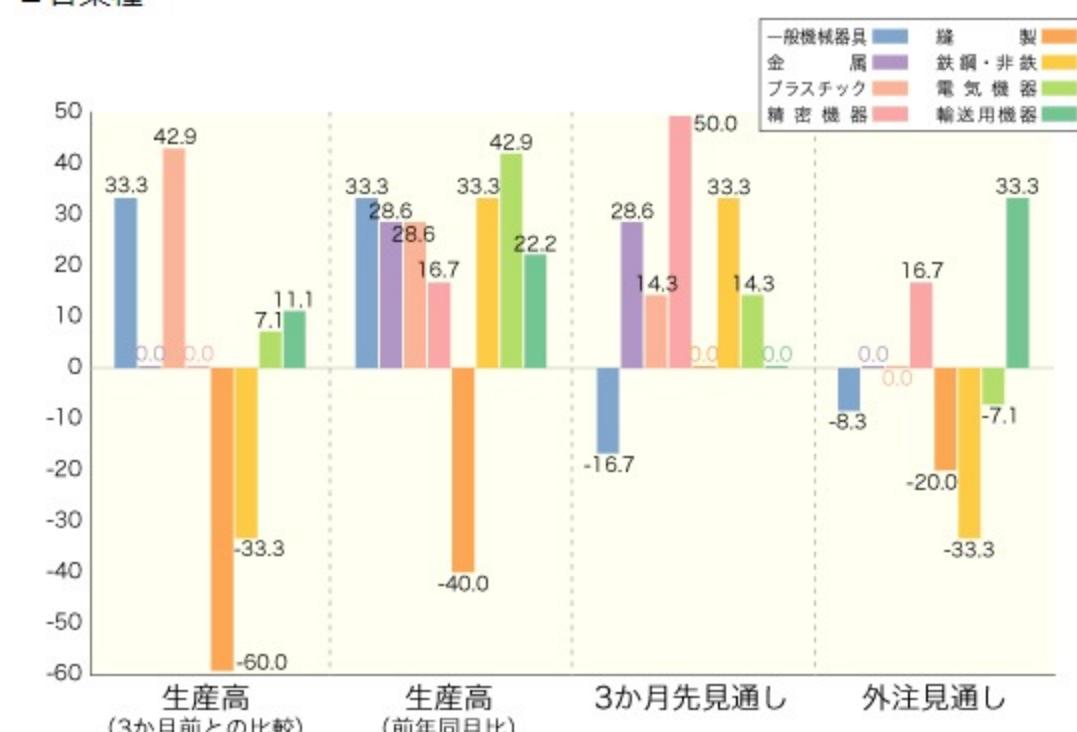
●外注見通し

「精密機器」・「輸送用機器」では増加しているが、3ヶ月先見通しとは対照的に「金属」・「プラスチック」は横ばい、その他4業種は減少となっている。

■全業種



■各業種



[受注動向のページへ](#)

[ウインドウを閉じる](#)